



## 兵庫教育大学附属中学校 技術科

中学 3 年生がバリアフリーをテーマとした製品を開発・試作し，錦城護謨株式会社様にご講評頂きました！

開催日時：2024 年 3 月 5 日(火) 13:30-14:20

場 所：兵庫教育大学附属小学校 体育館 (Zoom)

対象生徒：附属中学校 3 年生

担当教員：馬場栄徳・荊木 拓 (技術科担当教員)，森山 潤 (指導助言)

附属中学校の第 3 学年の技術科では、「バリアフリーに貢献する製品の開発」をテーマに、「材料と加工の技術」，「エネルギー変換の技術」，「情報の技術」の 3 つの内容を取り入れて統合的な問題解決の実践を行いました。本題材は 1 クラスにつき 6 グループに分かれ，バリアフリーに貢献する製品を発想し，試作品の構想・設計・製作を行いました。

生徒は，附属中学校 STEAM Lab に導入されたレーザー加工機，機構ブロック教材，micro:bit など用いて問題解決に挑戦しました。

実践は，2023 年 10 月頃より開始し，2024 年 1 月 27 日 (土) の附属小中学校合同研究大会での発表を経て，2024 年 3 月 5 日 (火) に最終成果発表会を行いました。生徒は，例えば，車椅子ユーザがバスへ安全に乗車できる製品やエスカレータをより安全にするための製品などのアイデアを発想し，試作品を完成させました。最終成果発表には，バリアフリーに関する事業も展開している錦城護謨株式会社社長の太田泰造様と

オンラインで接続した上で，3 クラス合同で実施しました。各クラスの代表グループが発表し，太田様よりご講評頂きました。生徒からは，「専門家ならではの鋭いご指摘を頂き，とてもためになった」などの意見が聞かれました。



レーザー加工機で試作する生徒の様子



太田様からご講評頂く様子